

園の保育目標

- ・心身ともに健康で友達と元気に遊べる子ども
- ・自ら考え、学び、行動できる子ども
- ・のびのびと自己表現できる子ども
- ・思いやりの気持ちを持てる子ども
- ・自分の思いを伝え仲間と協力できる子ども



クラスの保育目標

- ・簡単な身の回りのことを自分でしようとする。
- ・冬の冷たい空気を感じながら、十分に体を使って戸外遊びを楽しむ。



室内遊び

この頃はお友達の名前を呼んだり、保育士が「♪○○ちゃん ○○ちゃんはどこでしょう？」と歌を歌うと、そのお友達を探して指をさして「ここです ここです ここにいますー♪」と歌いながらお互いの存在を確認してにっこり。また、その日お休みの子がいると「○○ちゃんいないねえ」と言葉にする姿も見られるようになり、まだまだ小さな子どもたちにとっても日々一緒に生活しているお友達の存在は大きなものになっているのだなあと感じる場面でした。

そんな最近のかもめ1歳児クラスでは、子ども同士のかかわりが増え、それに伴うかみつき、ひっかきが多くなっています。以前よりお伝えしております通り、このような姿はこの時期の成長過程のひとつの特徴です。保護者の皆様には、かもめ1歳児クラスのお子様たち一人ひとりの成長、そして子どもたちが互いにかかわりあいながら育っていく姿をご理解いただき、共に見守っていただけましたら幸いです。

なお、保育士の対応が間に合わず傷等ができてしまったお子様には、その経緯、傷の手当等をお伝えさせていただきます。他のお子様の顔や体に傷をつけてしまった場合も事実をお伝えいたします。しかしそれは傷をつけてしまったという表面的な行為だけをお伝えしたいのではなく、その行為の背景にあるお子様の気持ちや発達段階を保護者様と共に考えたい為です。どうぞご理解下さい。

また、密になって遊んでいる時に偶然手がぶつかり、近くのお子様の顔に傷をつけてしまうことも多くございます。引き続きお子様の爪を丁寧に切っていただきますよう、ご協力お願いいたします。

食事

これまでは食後に手や口の周りを保育者が拭いてあげることが多かったですが、この頃は自分で意識できるようかかっています。「お口とお手々拭いてね」と声をかけると、エプロンを使って拭き、「どう？」と見せてくれます。もちろん足りないところは保育者が仕上げをしていますが、なんでも大人がやってしまうのではなく、少しずつ子どもたち自身が清潔にする心地よさを身につけていけるといいなと思います。

健康

排泄時にオムツを触ってしぐさで教えてくれたり、「おしっこでた」「うんちでた～」と言葉で教えてくれたりする子の姿が増えてきました。教えてくれた時には「教えてくれてありがとう」と声をかけながら、オムツを変えています。また、排尿感覚が伸びている子の姿も見られるので、個々の様子に合わせて少しずつトイレに座る機会も設けていきたいと思っています。

戸外遊び

あつという間に12月も終わり、進級まであと3ヶ月。ペンぎん組への進級の第一歩として、12月は公園内でお散歩ループに掴まって歩く練習を始めました！初回はそれぞれが好きな方向へ引っ張り合っていました(笑)、回数を重ね使い方がわかってくと、上手に列になって歩けるようになってきました！お友達と嬉しそうに顔を見合わせて歩く姿がとっても可愛いです♡それと同時に、4月はまだまだ小さかった子どもたちも随分とたくましくなり、来年度は自分の足で歩いて散歩に出掛けるのだなあと感じ深いものがありました。子どもの成長は本当にあつという間ですね。ぜひご家庭でも自分の足で歩く経験、大人と手を繋いで歩く経験をたくさんしてみてくださいね。

今月の絵本:なんでやねん

絵本のフレーズに合わせて「なんでやねん！」とツツコミを入れる子どもたちがとても可愛いです♡



今月のおもちゃ:パズル

型はめや6~9ピース
くらのパズル。形や
絵柄を見ながら集中
して取り組んでいます！
「パズルやる～」とリクエストも多いです。



感染症情報

12月上旬はウイルス性胃腸炎が出ていましたが、現在は落ち着いています。冬は胃腸炎に加え、インフルエンザも流行り始める時期です。食事睡眠をよく摂りながら免疫力をあげていきたいですね。体調に変化が見られたときは、早めに休養することをお勧めします。



今年もたくさんのご理解とご協力をありがとうございました。来年もどうぞよろしくお願いたします。